

令和8年度 家庭教育支援員等のための家庭教育研修講座

講座番号	日時		研修講座テーマ	内容	講師	会場
1	6月17日 (水)	10:00～12:30	千葉県における家庭教育支援の取組	・市町村における家庭教育支援の取組 ・アウトリーチ型支援 ・行政と地域の連携	千葉県教育庁生涯学習課 茂原市生涯学習課 大網白里市生涯学習課	千葉県教育会館 303会議室
		13:30～16:00	さまざまな不登校へのほど良い関わり方	・子どもの心を支える(抱える)ことについて ・さまざまな不登校をどう理解してどう関わるか？ ・余分な力みを抜きリラックス体験の大切さ	木戸秋 明男(銚子こころの相談室 臨床心理士)	
2	7月9日 (木)	10:00～12:30	「怒り」を知って、子ども達と自分を伸ばそう～「アンガーマネジメント」からのヒント～	・「怒り」とは何かを知って、うまく対処するヒントを得る。 ・怒っている子どもたちや御家庭に向きあう自分の気持ちがコントロールできるようになる。 ・そのことで、この仕事に対する意欲や誇りが向上するようになる。	藤田 潮(and Cs代表)	千葉県教育会館 303会議室
3	8月19日 (水)	10:00～12:30	生成AIの基礎	・生成AIの概要(文科省ガイドライン、その他) ・全国小中学校における生成AIの活用状況、教職員業務における活用 ・生成AIを活用する際の注意事項 ・生成AIを利用する際の準備 ・生成AIに関するトラブルと対応方法の事例紹介	(株)内田洋行	千葉県教育会館 303会議室
		13:30～16:00	児童虐待とDV	・事例から学ぶ児童虐待とDV ・当事者への理解と支援のポイント ・他機関への繋げ方と連携	山中 多民子(DV・虐待予防研究会 代表)	
4	9月8日 (火)	10:00～12:30	ネグレクト家庭の理解と支援	・ネグレクトに繋がる家庭の状況を理解し、その具体的支援について考える。 ・ネグレクトが与える子どもの心への深刻な影響(愛着の問題)を理解する。 ・ネグレクトが関係する不登校児への具体的支援について考える。	水鳥川 洋子(元千葉県中央児童相談所長)	千葉県教育会館 303会議室
		13:30～16:00	SNS・ネットの最新トラブル実態と予防法 ～大人も子どもも誰もが押さえるべき本質とは？～	インターネット(スマホ)利用者は、誰もがトラブルに遭遇するリスクがある。安全に絶対はない！自分だけは大丈夫は通用しないのがネット社会。しかし、本質を理解、実践すれば高確率でトラブル予防が可能になる。	原田 光久(ひかりば 代表)	
5	9月30日 (水)	10:00～12:30	ヤングケアラーへの気づきとかかわりを考える	・当事者の声や経験談をもとにヤングケアラーの実態を知る ・千葉県内における支援事例から気づきのポイントや関わり方のヒントを探る	藤吉 航介 (N.K.Cナーシングコアコーポレーション合同会社)	千葉県教育会館 203会議室
		13:30～16:00	リアルな信頼関係をつくるために ちょうど良い関わり方	支援者や相談者は、どうしてもやり過ぎてしまったり、逆に引いてしまったりすることがよくあるので、今回は、`ちょうど良い関わり方`について、一緒に学んでいきましょう。	上條 理恵(元千葉県警察 上席少年補導専門員)	
6	10月22日 (木)	10:00～16:00	心の病気の理解	・感情障害・統合失調症など心の病気の理解 ・医療者と相談者の役割分担、医療へのつながり ・医療側の支援の実際(服薬・カウンセリング等) ・保護者が抱える心の病気	肥田 裕久 (医療法人社団宙麦会理事長 ひだクリニック院長)	千葉県庁本庁舎 1階多目的ホール
7	11月17日 (火)	10:00～16:00	発達障害のある子どもの理解と支援 ― 認知行動療法の視点を活かして ―	・発達障害の基礎理解(ASD・ADHDを中心に) ・認知行動療法に基づくアセスメント ・二次障害の予防と支援(環境調整・行動支援)	浦尾 悠子(千葉大学)	千葉県庁本庁舎 1階多目的ホール
8	12月9日 (水)	10:00～16:00	相談・カウンセリングの技法	・話を聴く手法(傾聴等)の実践 ・体験による技法の獲得(グループワーク含む)	諸富 祥彦(明治大学教授)	千葉県教育会館 303会議室
9	1月13日 (水)	10:00～16:00	ケーススタディ・リフレクション	・相談業務に係る事例についての検討 ・グループワーク及びディスカッションを通じた業務の振り返り、意見交換 ※定員30名(事例提供が可能な方)	小柴 孝子(やまびこ心理教育研究所所長)	千葉県教育会館 303会議室